

会報・竹の里ホーム

Vol.93
令和4年1月

新年 明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、よき新年を健やかに迎えのことと存じます。日頃より、竹の里ホームの運営に対しまして、ご支援とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

当ホームも皆様方のお力添えをもちまして、無事に新春を迎える事ができました。

昨年は一昨年につき、新型コロナウイルスの感染症があらこちらで発生しました。当事務所・施設でもPCR検査で陽性が判明し、サービスの一時停止を余儀なくされました。ご利用者様とご家族様には、ご迷惑とご心配をお掛けし心よりお詫び申し上げます。

昨年の秋に緊急事態宣言も解除され、併せて新規感染者が減少している中で、厚労省より新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインが示され、社会福祉施設等の面会・外出について条件付きで、対面の面会を実施させていただいたところです。久しぶりにご家族様と対面の面会をされ、入居者様もお喜びになられておられました。

しかし12月に入り、南アフリカ由来のオミクロン株が発生し、すでにイスラエル・イギリス等でも感染拡大しています。国立感染症研究所が従来株と比較して感染力が高いと懸念されています。このオミクロン株によって第6波が到来するかもしれません。

このような状況の中で、竹の里ホームでは引き続き、感染予防対策として従来と同様、三密の回避、マスクの着用、手洗い等の基本的な感染予防対策に努めてまいります。

どうぞ本年も皆様のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

令和4年1月

竹の里ホーム 施設長 藤井重徳

特養 忘年会

「クリスマスソング」や「手のひらを太陽に」など職員のギター演奏に合わせて唄いました。他にも竹の里ホーム職員が作った「竹の里の唄」を披露し大いに盛り上がりました



恒例の「もちつき」では「よいしょ〜!!」の掛け声に合わせて、カっぱいもちをつきました。年末のもちつきには正月に訪れる神様である歳神様(としがみさま)をお迎えし、「新しい年が幸せでありますように」とお祈りするという由来があるようです。



コロナ渦で厳しい毎日が続いていますが、皆さんと元気いっぱい楽しい時間を一緒に過ごす事が出来て良かったです。

特養職員：西



デイサービス

カレンダー作成 1月2月のカレンダー作成を熱心にされて
 いました。塗り絵が得意な方もそうでない方も、いつも頑
 張って作成されていて、素敵な作品がいっぱいです。

レクリエーション

毎日のレクリエーションは
 職員が考えています。

にぎやかなレクリエーション
 が沢山行われました。



クリスマスプレゼント

年に一度のクリスマス♪サプ
 ライズプレゼントに大喜びして下
 さりました。



干支の貼り絵

2022年は「寅」です。
 迫力のある貼り絵が出来ました。
 今年も宜しくお願いします。



デイサービス職員：住吉

クリスマス会

ケアハウス



飾りつけや準備・片付けも入居者さんで行い、トナカイやサンタの帽子をかぶってハンドベル、ビンゴゲーム大会、クリスマスディナーを楽しみました。

お餅つき

三角巾とエプロンでお餅つき大会。手際よく丸めて美味しくいただきました。いつもよりたくさん食べた方も…！



作品づくり

季節の作品クリスマスリース、しめ縄のほか、卵モザイクや筒絵の干支も作成しました。作品を仕上げた笑顔が素敵です。

初詣

走田神社を初詣。今年もよい1年でありますように。皆様のご多忙をお祈り申し上げます。



ケアハウス職員:真辺